

video rendez-vous

2008
1/10(木)~20(日)
大阪市立近代美術館(仮称)
心斎橋展示室



Three hijacked jets on desert Airstrip, Amman, Jordan 12 September 1970
Dial H-I-S-T-O-R-Y, Johan Grimonprez, 1997
Photo: Johan Grimonprez and Rony Visser
1997-2003 Johan Grimonprez

ビデオ・ランデブー：映像の現在

大阪市は、現代芸術創造事業の一つとして、平成20年1月10日(木)から1月20日(日)まで、大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室において展覧会「ビデオ・ランデブー：映像の現在」を開催します。

19世紀末リュミエール兄弟によって発明された映像(映画)は、以後各地の人々の生活を記録し続けています。20世紀は映画、テレビ、ホームビデオといった映像技術が誕生・発達し、人々の生活に映像メディアが普及した世紀といえます。その結果、映像に関するさまざまな文化が生まれ、芸術分野でも実験映画やビデオアートなどが創り出されました。また、高速化した交通機関や電波・通信技術により遠く離れたところへもたらされる映像は、戦争さえお茶の間に生中継するなど、視覚的に「地球を小さくした」といえます。その後1990年代から現在にかけてのデジタル技術・通信技術の飛躍的な進歩により、映像メディア・映像文化は、そのあり方自体が大きく変化しつつあるといえます。

現在は映像が無尽蔵に、そして猛スピードで人類と世界を飲み込んでいく時代とも言えるでしょう。そうした中で私たちは、想像をはるかに越える映像の洪水という現実の一方向的・無意識的に流され飲み込まれるのではなく、それを自覚的に読み解き、上手に付き合い、自らのものとして使いこなす必要に迫られているともいえます。

本展覧会は、このような映像メディア・映像文化の発展・変化をふまえ、その可能性を探る視点から企画されています。膨大な映像の集積とその収集・再編集による創造的活動の可能性や、映像メディアの双方向化・スモールメディア化などに注目し、いわゆるビデオアート・メディアアートに加えて、記録映像やワークショップの成果物など、広く映像文化にかかわる作品を展示します。

2008/1/10(木)~20(日) 11:00~19:00

*入館は18:30まで *会期中無休 *関連イベント開催時間帯はこの限りではありません

入場無料

*大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室以外の会場で開催される関連イベントは有料となります

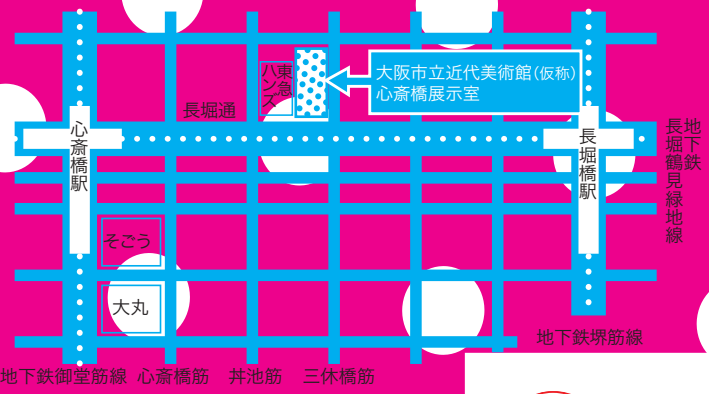
会場：大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室

大阪市中央区南船場3-4-26出光ナガホリビル13階(旧出光美術館大阪)

問い合わせ：大阪市立近代美術館建設準備室 06-6615-0654 (土・日・祝、12/29~1/3を除く、9:00~17:30)

アクセス：

地下鉄「心斎橋」駅(御堂筋線/長堀鶴見緑地線)から約260メートル、または「長堀橋」駅(堺筋線/長堀鶴見緑地線)約290メートル(地下街クリスタ長堀北7番または北5番出口すぐ)



<現代芸術創造事業> [メディア・アートの現在] 主催：大阪市 企画運営：財団法人 大阪城ホール／メディアアートの現在実行委員会 助成：財団法人 地域創造 協力：「映像作成による人文学国際研究教育の可能性」研究プロジェクト(大阪大学21世紀COEプロジェクト「コンフリクトの人文学国際研究教育拠点」)／COUMA



宝くじは、広く社会に役立てられています。